



# トーゴーの日 シンポジウム 2023



赤池伸一  
内閣府



山西芳裕  
名古屋大学



岡田 眞里子  
大阪大学

日時

2023  
14:00 - 17:55 **10.5** THU

会場

日本科学未来館 7階 未来館ホール

参加費

無料  
※日本科学未来館の常設展・ドームシアターを  
観覧する場合、入場料が必要です

登録期日

～2023年9月29日17時

主催

国立研究開発法人科学技術振興機構

最近、AI（人工知能）関連技術の急速な発展が大きく話題となっており、生命科学研究のあり方にも大きな影響を与えつつあります。AI関連技術の開発には、多くの場合、公共データベースの収録データが用いられています。長年、様々な研究コミュニティが、分野ごとに研究データを整理・管理し、誰もが信頼して利用できるような公共データベースを通じて提供してきたことが、AI関連技術の発展の一翼を支えています。

本シンポジウムを通じ、変わりつつある生命科学研究における基盤として、公共データベースがどのような役割を果たせるのかについての議論を深めていくことを期待しています。

登録  
詳細

下記ウェブサイトからフォームにてご登録ください  
<https://biosciencedbc.jp/event/symposium/togo2023/> ▶▶▶



# プログラム

14:00～14:05 開会挨拶

14:05～15:45 14:05～  
[招待講演]

「日本のオープンサイエンス政策について」  
赤池伸一 (内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 参事官)

14:35～  
[招待講演]

「AIによるデータ駆動型研究が拓く生命医科学と創薬」  
山西芳裕 (名古屋大学 大学院情報学研究科 教授)

15:05～  
[招待講演]

「言語モデルを用いた細胞シミュレーションとデータ統合」  
岡田 眞里子 (大阪大学 蛋白質研究所 教授)

15:35～  
質疑応答

15:45～15:55 休憩

15:55～17:00 座長：伊藤 隆司  
(NBDC統合化推進プログラム 研究総括/九州大学 大学院医学研究院 教授)

15:55～  
[統合化推進プログラム]

「統合化推進プログラムの新たな挑戦」  
伊藤 隆司 (NBDC統合化推進プログラム 研究総括/九州大学 大学院医学研究院 教授)

16:05～  
[統合化推進プログラム]

「非モデル植物のための遺伝子ネットワーク情報活用基盤」  
大林 武 (東北大学 大学院情報科学研究科 教授)

16:20～  
[統合化推進プログラム]

「統合的な転写制御データ基盤 INTRARED の構築について」  
粕川 雄也 (理化学研究所 生命医科学研究センター チームリーダー)

16:35～  
[統合化推進プログラム]

「AlphaFold時代のProtein Data Bank」  
栗栖 源嗣 (大阪大学 蛋白質研究所 教授)

16:50～  
質疑応答

17:00～17:10 休憩

17:10～17:50 座長：高木 利久  
(JST NBDC事業推進部 ライフサイエンスデータベース特別主監)

17:10～  
[基盤技術開発]

「DBCLSにおけるデータ統合とデータベース事業のこれから」  
片山 俊明 (大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 ライフサイエンス  
統合データベースセンター (DBCLS) 特任教授 (兼務 / 副センター長))

17:25～  
[ウェブサービス]

「NBDCヒトデータベースのこれまでの10年、これからの10年」  
川嶋 実苗 (JST NBDC事業推進部 客員研究員)

17:40～  
質疑応答

17:50～17:55 閉会挨拶